



# わくわく 出水南

発行：校長 上妻 薫

## 11月 講話集会「平和がずっと続くため」びびる」

さて、毎日のように、ニュースで戦争の報道がされています。先日は、みなさんと同じくらいの子が泣いている様子の映像があり、悲しかったです。毎日、たくさんの方が戦争で亡くなっています。本当にこわいなあと感じます。今、戦争が起きている国、イスラエルやウクライナは、日本からは、遠く離れています。ここから8600キロメートル離れています。でも、この地球のどこかで、こんな悲しんでいるお友達がいることを私たちは、放っておいていいのでしょうか。

私たちは、今、学校で、友達と一緒に遊んだり、お勉強ができていたりしています。おいしい給食も食べることができています。安心で安全ななかに過ごすことができています。綱引き大会や音楽集会など楽しいことがたくさんあります。今、戦争が起きている国、ウクライナやイスラエルのお友達は、どうでしょうか？そう考えると、日本は、今、とても、平和です。でも、ずっとそうではありませんでした。

今週の月曜日と火曜日に6年生と修学旅行に行きました。今から78年前、みなさんのおじいちゃんやおばあちゃんが生まれた頃、日本も戦争が起ころっています。6年生は、被爆体験、戦争を体験された人の話を聴きました。また、平和公園で平和集会を行い、これから二度と戦争を起こさないことを誓ってきました。

戦争は、国と国の対立、けんかです。みんなも、友達とけんかをすることはあると思います。そんなときに、どのように解決していますか？仲直りをしていますか？お互いの気持ちを伝え合って、ごめんなさいと謝って解決していますね。そうではなく、相手に暴力を振るったり、相手を傷つけたりすると、戦争になってしまいます。

さて、これから先、戦争にならないために、平和がずっと続くために、みなさんができることは何でしょうか。

6年生の素晴らしい場面をたくさん見ました。6年生がしっかりと話を聴いてくれるので、お話をされる方がとても気持ちよかったですと言われました。お話をする人への思いやりの姿が見られました。また、食事の後の片付けも素晴らしいです。作った人も嬉しくなります。足を怪我して参加したお友達がいました。たくさんのお友達が手伝ったり、傘をさしてくれたりしていました。思いやりの姿をたくさん見ました。このような思いやりの気持ちがあるなら、戦争はおきないと思います。どうしたら、平和が続くか、この後、学級の皆で考えを出し合ってみましょう。



↑平和公園での平和集会 6年生



↑11月5日 出水南校区 避難所開設訓練

### 令和5年度震災対処実動訓練を行いました

11月1日～4日に児童生徒の安否確認訓練をしました。ご協力ありがとうございました。

11月9日に、教職員の安否確認訓練をしました。11月5日に避難所開設・運営訓練をしました。今回の訓練での課題を踏まえて、非常時に備えていきたいと思えます。今後ともご理解ご協力をお願いします。